

利用学習計画書

平成25年5月2日

第6学年 担当 宇野 元太

1 ねらい

- ・歴史の学習をスタートした児童にとって、実際の遺跡や遺物を見学したり、石器や昔の装飾品を手作りしたりする体験を通して、歴史の学習に興味をもたせる。
- ・学芸員やボランティアの指導員の方たちとの触れ合いを通して、専門的な知識を得る時間とする。

2 評価

見学や体験活動を通して、日本の歴史や仙台の歴史に興味をもって取り組むことができる。

3 学習活動について

- ・社会科の年間活動計画における導入部分
- ・学芸員やボランティア指導員の方たちから、多くの歴史的知識を吸収させたい。

4 事前指導

- ・社会科の学習として、20000年前の氷河期の富沢付近の様子や旧石器人の暮らしを教科書、資料集や地底の森ミュージアムのパンフレットや学習ノートで予習。
- ・縄文時代の人々の生活(狩猟採集)、縄文土器、貝塚について教科書・資料集めで学習。さらに、縄文の森広場のパンフレットや探検シートで予習。

5 当日の指導(活動)内容

時 間	活動内容(地底の森ミュージアム)	時 間	活動内容(縄文の森広場)
8:30	児童登校・健康観察	11:45	縄文の森広場着
8:45	高森小学校前よりバス乗車		・集合、あいさつ、注意事項説明
9:30	地底の森ミュージアム着	11:50	展示室見学
	地底の森ミュージアム(エントランスコート)	12:05	昼食
		12:30	勾玉作り
9:35	・集合、あいさつ、注意事項説明	14:00	縄文の森広場見学[竪穴住居等]
	地下展示室解説つき見学	14:30	・集合、あいさつ
10:25	1階展示室自由見学	15:40	高森小学校着
10:30	休憩・作業室への移動 [1階展望		
11:20	ラウンジ]		
11:25	石器作り [1階研修室]		
	・集合、あいさつ		
	地底の森ミュージアム発		

(1)「地底の森ミュージアム」

1) 見学学習

地下展示室：全体で館職員の説明を聞きながら学習（学習ノートの利用なし）

1階展示室：学習ノートを用いて班別に自主学習

2) 体験学習

1階研修室：石器づくり

(2)「縄文の森広場」

1) 見学学習

館内展示室：班ごとに探検シートを使って自主学習(館職員の説明)

館外：復元住居等野外展示を班ごとに探検シートを使って自主学習(館職員の説明)

2) 体験学習

勾玉づくり：全員で体験

6 事後指導

見学したこと、学習ノート、探検シートを使って、児童各自で新聞作りまたは、レポートからの発表会を予定。

利用学習報告書

平成25年5月29日

担当 第6学年 宇野 元太

1 事後指導について

(1) 実施日

平成25年5月7日(火) 3・4校時

(2) 主な内容

社会科の授業の中で、地底の森ミュージアム・縄文の森広場で学習した内容やパンフレット、学習ノート、探検ノートをもとに社会科学習新聞作りに取り組んだ。

できあがった、社会科学習新聞を友だちと見合ったり、内容について話し合ったりする活動に取り組みました。

2 送付する資料 (データ)

児童の作成資料のデータ 社会科学習新聞

よみがえる

2万年前!!

地底の森新聞

私は地底の森ミュージ
アムが一番最初に見た
地下屋米室の、森のあ
とで、生活のあとを見
て思ったことは、森は
くろく、灰や、種、
シカのふんや、昆虫の
羽など細かい物などが
おっかーていて、すご
いなと思いました。は
じめて、た地底は現在の
地面のちねも下をむ
くりしました。2万年
という長い歴史が地下
下にあったというこ
はとてもすごいなと思
いました。あと、がい
ぶんをおりて、おづ
いたことは、地上の空
氣よりも、ちねう
ような気がしました。
スクリューの螺旋を見

カンカン

石で石器を
作ろう!

高森小

ていた。石器を作
ていさん、ザリの地
石をとりつけている
人、はしたおれを石器
で切っている人
がいて、ちねで分想
をしながら思いま
した。

編集後記

私は、地底の
しみにしてい
た。石器作り
たい。この
たけど、うま
むも、とても
むねも、ちね
アムにまたい

みミュージアムを、
たのは、石器作りを
は、石器シカの骨をた
英の形にしようと思
ういままを、こ
楽しかった。こ
地底の森ミュージ
なとも思いました。

石器作りでは、牛の皮
をぬきにして、自分
を運ぶ石をしかの骨で
たたきます。その時に
必ず、ぬきかきける
どうです。なかな
石のかげが所目による
と大変だが、そうでも
毛筆のイフは、この
の形にする。いいと
われたので、かまは
この形の形にしよう
思ったけど、なかな
この形の形になりま



んでした。でも、こ
もいい思いさの品に
たのでよか、な

必見

!!!
地底の森

ミ
ジ
ア
ム

月 日

森林・生活の

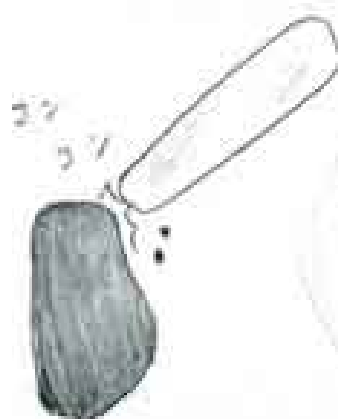
あ
と

私は、地
旧石巻城
じかの再
と少しも
おは、あ
わ、てじ
ちゅうと
作りを付
たい出と
シカの前
し、かつ
たです。

旅の導くニール・ジャム
代の人達と同じように
し、中庭を、使、て、まじり
した。

と少しもいう防、お
ま、た、の、で、ま、ま、と
はんば、で、したが、石巻
駈、ま、ま、と、こ、も、い、と
なりま、た、

ど、時、を、と、る、の、は、わ、ず、か
け、と、と、も、ま、ま、が、



事の人の生地のあとを
見学することが出てきま
森のあとには、木の根
根どうしがかかりみま
していました。わが
その少しはなれた所に
作。たり。たき火を聞
かりました。今の地上
で。びく。くりしました。



旧石巻時代には、木が
多く生えており、樹木
イマウなどの銀葉樹で
シロキなどの広葉樹が
ハンバミヤツツシなど
です。

11-11-11



張

年表

旧石器时代 / 新石器时代

編集後記

私か地底の森に行つて
おどろいたのは、シカ
のフンが横たつていふこ
としてた。森中にも動
物に居ることがたゞ
ある。地底の森に
行つてよか。でござい

地底の木新聞

市木学校
台木小学
仙高小

五月二日に地底の森ミ
ュージアムに行きまし
た。そこでは、おもに
二万年前の樹木の根や
倒れた幹、旧石器人の
活動の跡などがありま
した。また、映像では、

はくさいがすすみ、漸たそ
うです。このあたり一
帯は富沢遺跡といつて、
地面の下にいろいろな
時代の水田あとや、生
活あとなどがうずもれ
ているそうです。

当時の様子

当時と同じような風景
や、旧石器人たちの
活動もあり、その時の
活動の様子を復元して
いました。

当時は氷河が擴大して
いて、日本の今の気温
より七度低い気温でし
た。海面は百メートル
近く下がっていたので

ここは学校建設予定だ
った為、土をほりおこ
した時に偶然見つかり
たそうです。学校工事
が始まると、黒い木ば
かりでくるので調査
したところ旧石器時代
の樹木の化石でした。
発掘当時は水びたした
たので、春跡的に木

た。海面は百メートル
近く下がっていたので
北海道は中国とつなが
っていて、そこへナウ
マンゾウなどがわたっ
てきた。また九州から
も海が干潮でいた時は、
大韓民国からもシ
カなどがわたってきた
ことにより、中国の方

から動物をおいかけて
旧石器人が来た。旧石器
人たちの食料は、千八百
年代までは、ナウマン
ゾウや、オオツノシカ
など、もう絶滅した大型
動物を食料にしました。
その後、大型動物は絶
滅し、中型動物とえば
うさぎなどが現れまし
た。大型動物より小さ
いから逆に見つけるの
は、むずかしかったと
思います。

トウヒは二万年前に絶
滅してしまいました。
これらの木は針葉樹と
いいます。そのほかに
もハンバミハルツなど
の低木やヨモギ、セリギ
などの草の花粉も多く
見つかっています。
富沢遺跡には樹木やた
び入跡のほかにも、ま
まな昆虫の化石が多
数見つかっています。
発見された昆虫化石は
すべて甲虫類だそうです。
発見された昆虫はキスシ
コガネ、ゴキウオクサハムシ、
クロヒメゲンゴロウと、も
う二種が見つかっています。
コガネは、陸生で、ハムシ
は水生です。どちらも食害性
の木の葉や草を食います。逆に
ゲンゴロウは食肉性で魚
などの肉を食います。



石器作り に挑戦

旧石器時代の石質土を
使ってナイフ型石器を
作りました。土が積み重なった石なので、
振動にうすくはがれやす、泥
岩です。なので強くたたさわ
れもので、しかの角をかるく
たたきました。角度も変
えながらたたきました。
何でも切れそうな石器
が作れました。

編集後記

地震や津波、洪水、火
山の噴火など、遺跡には、
先人たちが自然に對し
時にあがらうとして
きた記号が、さまざまに
ある。その足跡と後の
ことをタイムスリップ
して調べられたのが、重
重な体験ができました。

旧石器時代のくらし



旧石器時代の新聞



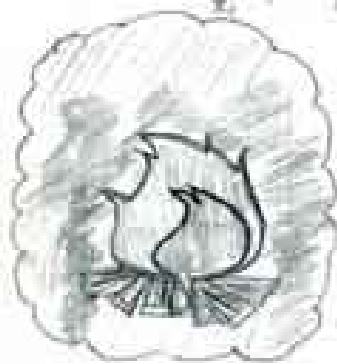
が、もしも、

神主さん、
 田舎時代
 の人々が
 どのよう
 にくらび
 いたか、
 ていよう
 か？

その奥が城、とい
 われ、礼遣が見
 えた。寛文通、相
 違ひなし。ジグ
 装束、おれが
 鳴、といたり。
 田舎の歌や、
 田舎の歌や、

田舎の人は、
のんびりした
心で、
生活する。
それは、
自然の恵み
を、
感じる。
それは、
心から、
湧き出る。
それは、
自然の恵み
を、
感じる。
それは、
心から、
湧き出る。

地元の森に、いざな
 にある。生活の面
 では、三人の影が
 たゞ文の手かりで、
 物語を作り、やう
 に取り組むたり、
 した肉を石で
 切、て燃いたり
 してりたまうです。



この主達の氣でかうは
石壁をつく。たにまに
引た。君の心はゆる
散らば。こいませ。

 ~~$\frac{5}{2}$~~

編集全後記

。新聞とがいて

どうして、生活の
裏にはいたん数の
わが、たかじりうに
生活あるのは人い
たむと調べて聞か
ず人はのびいたる
かや、えさうです。



復元された本
 忍辱の森のページで
 この外には、この前編の
 裏のようすも、復元した
 本があまりあります。
 森には、聖書や聖書など
 が使えう。正しくも
 まれい。なれど。
 この前編の森は
 さうな感じだ。たん
 だな。と思ひました。

 森は、たゞうない
 け。と。この前編を
 読んで、川原器時代は
 ついて、む。ち知りた
 い。と思ふ。う。う。自
 計開たい。い。い。自
 想います。



地底の森 ミーゲーム

6年 19組

2万年前の森の後



2万年前の森の後の様子は、木の根幹や幹、ミカのフンなど色々ありました。木の根幹や幹は、あたり一面に出ています。ミカのフンは、一握の所に少しありました。木は、思ってたよりも木と木は思えませんでした。ミカのフンも思ってたよりも、石のようにも見えただけで、最後、ミカのフンだと分かったのでもう一つです。はじめの方で、映像を見ていた時に、下を見たら、何かの足跡のようなものがあって、足跡なのかは、分かりませんが、あれは何なのか、

ふしぎに思いました。森の後は、生活の後もあります。三人の男の人が狩をした後、たき火をして何日か生活した後で、うです。なせ、3人だと分かったのかというと、たき火をした後の所から約239mくらい、の距離に石壁を作った石のかけらが、散らばっていたので、3人だと分かったそうです。私たちのクラス三十人だと、10mくらい先にも石壁、いっけい散らばっているそうです。

人類の進化と2万年前は何時代？

人類の進化は、6種類以上あって、2万年前は、旧石器時代で、猿人、原人、新人の3つの段階でいうと、新人にあたります。このうちの段階の時期を言うとき、猿人はあごの部分が、長くて鼻の部分がへこみがあり、あまりありません。

地底の森 ミーゲームに行くと の感想と新聞の工夫

私は、地底の森 ミーゲームに行くと、一番楽しかったのは、石壁作りです。最初は、簡単なことだと思っていただけで、やってみるとすごく、むずかしくて時間やなく未完で終わりになっていました。

猿人は、頭の後ろ部分が長く、口の部分が出っぺたっていて、鼻のへこみは少しあります。新人は、私たちと同じ頭の形をしています。



まあ、ただ、すごく楽しかったです。新聞作りで、工夫したところは、字を多くしたことです。うちも、絵を多くして字が少なくなってしまうので、字を多くするようにしました。